



### たのしい絵本と紙しばいの会

- ・ 3月18日(木) 午前10:30～
- ・ 4月1日(木) 午前10:30～
- ・ 場所 馬頭図書館 視聴覚室
- ・ 小さいお子さまのためのおはなし会です  
親子で一緒にお越しください。



### 婦人ボランティアのおはなし会

- ・ 4月10日(土) 午後2:00～
- ・ 場所 馬頭図書館 児童室
- ・ おはなししょうずなボランティアさんが昔ばなしの  
絵本や紙しばいを読んでくれます。

### 馬頭図書館館内整理休館

馬頭図書館は、図書のため、  
3月9日(火)から12日(金)まで休館します。  
休館中の資料の返却は、馬頭図書館の返却ポストか、  
小川図書館をご利用ください。

馬頭図書館・小川図書館の休館日 (3/16～4/15)  
共通：3月21日(日)、31日(水)

#### 馬頭図書館休館日

3月22日(月)、29日(月)  
4月5日(月)、12日(月)

#### 小川図書館休館日

3月19日(金)、26日(金)  
4月2日(金)、9日(金)



当町からの出場チームの成績  
小川那珂クラブ (第6位)  
馬頭ゆりがね会 (第10位)  
那珂川町体協陸上部 (第24位)

### 今月の表紙

2月28日、大桶運動公園陸上  
競技場を発着地とし、興野大橋  
若鮎大橋間で行われた第8回  
若鮎駅伝大会に県内各地から35  
チーム210名の選手が出場し  
ました。

最終、冷たい雨が降る悪天候  
にも負けず、タスキを繋ぐため  
に八溝路を力走する選手の皆さ  
んへ、沿道からの大きな声援が  
送られていました。

### なかよしひろば

- ・ 3月18日(木) 午前10:00～
- ・ 小麦粉粘土であそぼう。
- ・ おやつ代 50円
- ・ 参加申し込み 3月14日(日) まで

### ドッチビーをしよう

- ・ 3月20日(土) 午後1:30～
- ・ 外で思いっきり体を動かそう。  
お友だちを誘って遊びに来てね。



### 春休みお楽しみ会

- ・ 3月25日(木) 午前10:00～
- ・ 内容 楽しいゲーム大会
- ・ 参加申し込み 3月20日(土)まで

### オセロ大会

- ・ 3月29日(月) 午前9:30～
- ・ 今回の優勝者は誰かな？  
たくさんの方参加待ってます。

### パズル&カードあそびをしよう

- ・ 4月2日(金) 午前10:00～
- ・ いろいろなパズルやカード(トランプやウノなど)で  
楽しく遊ぼう。
- ・ 小さいお子さんも遊びに来てね。

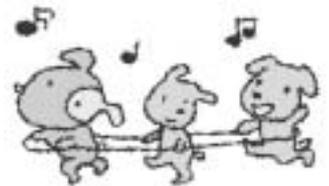
### 自由に絵をかこう

- ・ 4月6日(火) 午前10:00～
- ・ 好きな絵を自由にかいて児童館に  
かざりましょう。



### お花見会

- ・ 4月11日(日) 午前10:00～
- ・ みんなで焼きそばをつくってお花見をしよう。
- ・ 材料費 100円
- ・ 参加申し込み  
4月9日(金)まで



「児童館」  
3月16日～4月15日  
のお休み

開館時間 午前9時～午後5時  
☎0287-96-3109

| 日  | 月  | 火    | 水  | 木   | 金  | 土  |
|----|----|------|----|-----|----|----|
|    |    | 3/16 | 17 | 18  | 19 | 20 |
| 21 | 22 | 23   | 24 | 25  | 26 | 27 |
| 28 | 29 | 30   | 31 | 4/1 | 2  | 3  |
| 4  | 5  | 6    | 7  | 8   | 9  | 10 |
| 11 | 12 | 13   | 14 | 15  |    |    |

# 那須の発掘ものがたり・ 那須官衙遺跡（小川梅曾）

昭和四十二年、春三月。この那珂川町を日本中に知らしめることになった一つの遺跡の発掘が行なわれました。

遺跡は、周辺の地名から小川「梅曾廃寺」と呼ばれ、奈良時代の瓦や銅印などの出土で知られていました。発掘の起こりは地域一帯の農地に土地改良事業が計画されたため、工事前に古代寺院の存在を確かめようとするものでした。発掘の結果、おびただしい倉庫群が発見されたことから、寺院ではなく、税として集められた「稲穀」を収納していた奈良平安時代の那須郡役所であることがわかりました。古代の役所の構造が明らかとなった例は、当時では全国的にも例がなく、「那須官衙遺跡」として五万平方メートル以上の地域が国指定史跡となりました。

今日では、工事に先立って行なう発掘調査は決して珍しいものではありません。しかし、今から四十年以上も前の

この町での発掘ならびにその後の保存への取り組みは文化財保護上極めて先進的であり、関係者の方々のなみなみならぬご尽力の賜物にほかなりません。

調査は町を主体に国や県の指導により進められました。実際の発掘作業には町民の方々のほかに、東京から早稲田大学、国士館大学、地元宇都宮大学などの考古学を学ぶ学生たちが参加しました。ここで学んだ学生の中には大学教授や国、県、市町村の研究機関や教育委員会で活躍する人も多く、全国に人材を輩出することになりました。

当時の発掘調査を知る一枚の写真があります。学生らしき中に地元協力者である婦人や女高生の姿があり、昼食は地元の炊き出しがなされるなど、「官民」を問わない奉仕活動は、今、さかんに叫ばれている「連携」「協働」の先駆けといえるものです。また、地元でも古代遺跡の保存活用

をはかり地域の発展に結びつけるために「文化財愛護会」が発足されることにもなりました。ここに今に息づく「文化の町・那珂川町」の原点をみる事ができます。

例年になく大雪に見舞われたましたが、三月を迎えようやく春の訪れが感じられるようになってきました。那須官衙遺跡では、いまだに明らかになっていない「政務」を行なっていた中心施設を確認するための発掘が今年も行なわれています。発掘は四十年以上続けられる「那須の風物詩」ですが、ここには今も考古学を学ぶために東京から来た大学生たちの泥だらけとなった姿をみる事ができます。

（なす風土記の丘資料館 主任学芸員眞保昌弘）



昭和42年当時の発掘風景

## うぶごえ

（氏名）（父母の名）（住所）

吉澤 宗一郎 宗馬頭  
 堀 凛太郎 和広馬頭  
 塚原 颯真 辰徳馬頭  
 佐藤 千尋 洋一 富山  
 青木 克真 由崇 小川  
 磯 美月 健一 小川  
 掲載は希望者のみです。  
 1月21日、2月20日  
 受付分 敬称略

## おくらみ

（氏名）（年齢）（住所）

竹原 啓二 86 馬頭  
 西宮 富貴枝 89 馬頭  
 星 ミヤコ 88 馬頭  
 佐藤 昭二 82 馬頭  
 大金 八重 81 馬頭  
 小高 サキ子 85 馬頭  
 笠井 カネ 87 健武  
 堀江 里子 77 健武  
 小高 敬 58 和見  
 古内 初江 88 小口  
 高野 ミイ 93 小口  
 深澤 ハル 88 北向田  
 和田 トメ 90 久那瀬  
 阿久津 善男 83 久那瀬  
 菊池 キク 90 松野  
 大金 寛 82 盛泉  
 岡 悟 78 大内  
 塩澤 文夫 55 大内  
 藤田 口ク 90 大内  
 島山 岩基 70 大山下郷  
 長山 タカ子 79 小砂  
 鈴木 阿佐 93 小川  
 杉山 スヅイ 88 小川  
 長谷川 ミエ 87 小川  
 薄井 ヒサ子 85 小川  
 伊藤 道江 54 白久  
 磯部 ナツ 79 片片  
 杉本 花子 98 片片  
 佐々木 優 82 恩田  
 相吉澤 馨 86 芳井

## 3月1日現在の人口

（住民基本台帳）

男 9,724人（-4）  
 女 9,668人（-21）  
 計 19,392人（-25）  
 世帯数 6,091（-1）

（ ）内は前月との比較

